

広報 ⊕
No.747
令和8年

いいたて 5

www.vill.iitate.fukushima.jp



今月の話題



開放感のある吹き抜けで2階部分とつながるリビングダイニング。高気密・高断熱の仕様で、暑い季節も寒い季節も快適に過ごせます。



福島再生賃貸住宅「大谷地住宅」竣工式 住まいの整備を進めています

「村民の帰還」と「移住・定住」の促進を目指し整備をしてきた福島再生賃貸住宅「大谷地住宅」が完成し、4月3日に竣工式を行いました。

木造2階建ての住宅10戸を新たに建設した「大谷地住宅」は、草野集会所や村営住宅に隣接しています。現地で行われた竣工式では、杉岡村長が「子育て世代も快適に暮らせる住宅を整備しました。これからは『選ばれる村』となるよう邁進したい」とあいさつし、多くの来賓より祝辞を受けました。

また、式の締めくくりに、杉岡村長が入居者代表に鍵を引渡しセレモニーが行われました。代表で引き渡しを受けた小原田良二さんは、宮城県石巻市で被災した農業者で、飯舘村で再び農業に取り組みます。「住まいは非常に快適です。これまで培ってきた経験を活かし、地域に溶け込み、楽しく仕事をしていきたい」と笑顔を見せていました。

※入居要件などの情報はP2をご覧ください。

目次 CONTENTS

- 03 話題「大谷地住宅竣工式」
- 04 特集1「みんなでやってみる7次総」
- 13 お知らせ「村の新しい顔」
- 14 報告のページ「行政区長副区長会議」
- 16 空から百景「桜色に染まる」
- 18 特集2「春らんまんの飯舘村で」
- 20 学びの広場「入学式・入園式」ほか
- 22 いいたて便り
- 24 話題のパレット
- 26 村からお知らせInformation／4月のできごと
- 28 **NEW!** いいたて20行政区 vol.1草野行政区
- 29 **NEW!** いいたて今昔物語／ふれ愛館だより
- 30 暮らしの情報「村税情報」／いいたてPHOTOリレー
- 31 愛楽故郷味／ひとのうごき
- 32 ほっとNEWS ほか



P3記事
もご参照
ください。

「大谷地住宅」の入居者を募集しています

- 対象者…①現に住宅に困窮しており本人（と家族）が居住する方。②入居申込者および同居する者が暴力団員でない方。③子育て世帯、新婚世帯（夫婦の合計年齢が80歳未満）、飯舘村に住所を移転する（した）方、または飯舘村に帰還する（した）方。④月額所得が中位（15万8,001円以上48万7,000円以下）の方。所得が中位に満たない場合、所得の上昇が見込まれる方。⑤税等の滞納がない方。
- 募集住宅…2LDK（戸建て・2階建）／3LDK（戸建て・2階建）
- 家賃…入居世帯の所得などにより決定します。
- 敷金…家賃の3か月分 ※入居には連帯保証人が必要です。
- 提出書類…①申込書（建設課にあります）②完納証明書 ③入居者全員の住民票および所得証明書 ④（該当する方のみ）婚約等証明書、戸籍謄本、障がい者手帳など
- その他…持ち家のある方はお申し込みできません。

問 建設課建設管理係 ☎0244-42-1624

📷 多田直正さん（宮内）の自宅周辺に広がる「小さな花見山 西神城」。多田さんがコツコツ10年以上の月日をかけて手入れをしてきました。数万本の水仙は、一つひとつ株分けをして増やしています。色とりどりの花々に囲まれ、まるで桃源郷のような花景色。多田さんは「自由に訪れ散策を楽しんでほしい」と笑顔を見せていました。

村はイベントや取り組みを取材し広報紙やホームページに掲載しています。写真掲載に不都合がある方は、お手数ですが、村づくり推進課企画定住係 ☎0244-42-1613までお知らせください。

共通重点事項

例えば3つの共通重点事項では

共通重点事項=基本計画の全ての分野において
長期的に取り組む事項

皆さんも「マイプラン」を
考えて7次総に取り組ん
でみてください。

1 人口増加策

村は「なりわい人口」の目標を掲げ、全ての分野において人口増加策に戦略的に取り組み持続可能な村を目指します。

観光客や移住希望者に
温かい声かけをして迎
えましょう。

村の子ども達の成長を
地域全体で支え、共に
喜び合ひましょう。

日頃から節電・エコド
ライブなどを実践しま
しょう。

家族や地域で協力して
農地を守りましょう。

2 ゼロカーボン

全ての施策と共に、村民生活にも関わります。持続可能な未来を見据えた、環境と調和する村を目指します。

3 DX (デジタル変革)

デジタルの力を活かした施策に取り組み、村民一人ひとりが幸せや豊かさを実感できる村を目指します。

スマート農業など新た
な技術を取り入れてみ
ましょう。

村に関わる事業所等
ではDX推進に向けた基
盤整備や人材育成に取
り組みましょう。

村の将来像

美わしく 清らかな村 いたて



村民総出で実現したい! 実は身近な計画なのです。

村の「総合振興計画」と聞くと、行政だけの計画のように感じてしまう方も少なくないかも知れません。確かに仕組みや体制を整える部分は行政の仕事になりますが、それらを生かして行動し、計画を結実させるのは、実は村民の皆さんです。「総合振興計画」は、村民の皆さんの暮らしやなりわい、学びを支え、よりよい未来を形づくるためのもの。皆さん一人ひとりの取り組みが、計画の根幹であり、原動力なのです。それぞれの日常に関連するポイントが、計画の中に必ずあります。それらに意識をおいて一人ひとりが取り組むことによって、計画は大きく前進します。7次総に力をお貸しください。みんなでやってみましょう!

一人ひとりの行動や暮らしやなりわいこそが村づくり!
みんなで作ってみる7次総

村政施行70周年
×
7次総

7次総がスタートした今年度は、飯館村の村政施行70周年の節目にも重なります。70年間の足跡に思いを馳せつつ、未来に向けて課題と希望を共有し、一步一步着実に、歩を進めていきましょう。

STEP 01



みんなで意見を出し合い

村民代表と有識者による話し合いや村民アンケートを実施し計画を策定しました。

STEP 02



7次総計画が完成!

原案がまとめられ、議会の議決を経て、「飯館村第7次総合振興計画」が完成。

STEP 03



自分に置き換えて考え

村のHPに計画を公開しダイジェスト版を全戸配付。さて自分にできることは…!?

STEP 04



日常に落とし込み

日々の仕事も暮らしも子育ても、趣味やライフワークも村づくりにつながります。

STEP 05



よりよい未来をつくろう

一人ひとりの前向きな行動が地域のよりよい未来を形づくっていきます。

今年度の主な補助事業・支援事業も合わせてお知らせします。

みんなで作ってみる7次総

1 なりわい

豊かな産業と新たな交流が生まれる村

観光・交流

たくさんの方が集まり、ともに楽しめる環境づくりを目指します

商工業

働きがいとやりがいのある商工業の振興を目指します

林業

豊かな森を未来へつなぐ林業の実現を目指します

農業

持続可能で稼げる農畜産業の実現を目指します

村の牛肉や野菜を買って食卓に取り入れてみよう。

家族や地域と協力して農地を守りましょう。

村でしかできないものづくりやサービスを考えてみよう。

村のお祭りやイベントなどに気軽に参加しましょう。

2 健康

一人ひとりが輝き支え合う村

子ども・子育て

地域みんなで支え合う子育てしやすい環境づくりを目指します

地域福祉

防災・火災予防・防犯ともに気づき、支え合う地域福祉の実現を目指します

医療

さいごまで自分らしく生活できる医療体制の構築を目指します

健康

それぞれが思い描く健康づくりの実現を目指します

毎日の生活に運動やウォーキングを取り入れ、メタボ予防に取り組みましょう。

健康診査を毎年必ず受けましょう。

地域の高齢者と一緒に散歩や買い物を楽しみましょう。

村に関わる事業所等では子育て中の従業員への理解や配慮を進めましょう。

3 教育

学びと文化で未来を拓く村

文化・伝統・歴史

地域に根ざした暮らし・文化・伝統の未来への継承を目指します

運動・スポーツ

誰もが気軽に運動・スポーツを楽しめる環境づくりを目指します

生涯学習

地域の活性化を促す「自立的な学びによる生涯学習」の実現を目指します

学校教育

一人ひとりの可能性と個性を伸ばす「未来を拓く教育」の実現を目指します

学校ボランティアとして教育の場に一緒に参加しましょう。

震災の経験を次の世代に継承しましょう。

興味のある講座やサークルに参加して学びを深めましょう。

いいたてスポーツ公園や交流センター「ふれ愛館」を気軽に利用してみよう。

4 生活

ともにつくる安心で安らぎが続く村

行財政

将来を見据えた行財政運営の実現を目指します

地域活動

地域コミュニティを村の核としたさらなる地域活性化の実現を目指します

公共交通

日常生活を支える基盤となる公共交通ネットワークの形成を目指します

道路・河川

日々の安全な暮らしを支え災害にも強い道路・河川づくりを目指します

環境・景観

豊かな自然環境や里山風景の維持・継承を目指します

住まい

誰もが愛着を持って住み続けられる住まい環境づくりを目指します

防災・火災予防・防犯

たくさんの方で見守り支え合い、安心して暮らせる環境づくりを目指します

いざという時に備えて家庭で食料や水を備蓄しましょう。

道路・河川の草刈りや清掃活動に参加しましょう。

村の自然に親しみ魅力を再発見しましょう。

村の広報紙やSNSで飯館村の最新情報をチェックしよう。

なりわい

村ならではの「やってみよう」を考えてみよう。

商工業

働きがいとやりがいのある商工業の振興を目指します。

ベンチャー企業創出支援事業

村の資源を生かし独創的なアイデアで新たな産業を創出する人の創業経費の一部を助成。

がんばる商工業者支援事業

(旧・ふるさとの担い手スタートアップ事業)

新規起業家や村内の商工業者などを支援する事業です。交付の要件があります。詳しくはお問い合わせください。

支援を拡充し
がんばる商工業者を応援!

- 新** はじめるサポート補助金 村関係者でなりわいを始めようとしている方を支援します。
- 新** ひろげるサポート補助金 村内で操業している法人・個人事業主を支援します。
- 新** ひろげるサポートプラス補助金 村内で操業している法人・個人事業主の設備導入等を支援。
スタートダッシュ補助金 国または県の補助金交付決定者が対象です。
- 新** 加工品認証制度補助金 村が認める認証制度に応募する村内事業者を支援します。



問 産業振興課商工観光係 ☎0244-42-1620

企業立地支援制度

①製造業、②物流施設を設置する業種、③コールセンター、データセンターまたはそれに類似している業種、④試験研究施設または開発施設等を設置する業種、⑤村長が特に認める業種を対象に、立地の初期段階から操業開始後のフォローアップまで最大5億円の支援を行います。

※交付の要件があります。また、工事等着手の3か月前までの申請が必要です。期間に余裕を持ってご相談ください。

企業誘致・既存企業支援で
雇用を充実!

■事業に要する経費補助 詳細はお問い合わせください。

- | | |
|-----------|-----------|
| ■用地取得 | ■工場取得 |
| ■機械整備等 | ■福利厚生施設 |
| ■脱炭素化設備導入 | ■私道整備 |
| ■用地賃貸借 | ■工場賃貸借 |
| ■雇用奨励 | ■定住支援 |
| ■操業奨励金 | ■村有地の貸付支援 |

飯舘村独自の
手厚い支援メニュー。

■飯舘村産業団地はオーダーメイド型の整備をしています。

この他、「自立・帰還支援雇用創出企業立地補助金」や、復興関連の国・県の支援もご活用いただけます。

問 村づくり推進課企画定住係 ☎0244-42-1613



村民の皆さんが主役!

子育て・学びの支援や
福祉サービスなども
合わせて紹介します

「みんなでやってみる7次総」も後押し

飯舘村の補助制度

力を合わせてなりわい、にぎわいを創り出そう!

なりわい

自分の家の農地のことを家族の人に聞いてみよう。

農業

持続可能で稼げる農畜産業の実現を目指します。

飯舘村未来へつなぐ農業支援事業

農業の振興と発展、経営維持や規模拡大をさまざまなメニューで支援します。

水稻育苗補助事業

育苗施設が村外となることによる運搬経費の一部を支援します。

育苗施設の
整備も進め
ています。

水稻病虫害防除対策支援事業

水稻カメムシによる損害を未然に防止し良質な米の生産を支援します。

畜産再開素牛導入補助金

村内で和牛飼養の再開を目指す農家を対象に、素牛導入の費用の一部を支援します。

和牛遺伝子評価支援事業

繁殖雌牛の遺伝子を評価し、優良牛の繁殖計画の効率化を支援します。

狩猟免許取得に係る経費の一部補助

新たに狩猟免許を取得した人を対象に、取得経費の一部を補助します。

農地中間管理事業

農地中間管理機構(農地バンク)を活用して、意欲ある担い手に農地の集積を図ります。申請は地区単位。要件を満たせば機構集積協力金などが交付されます。

就農準備資金・経営開始資金事業

次世代を担う農業者を目指す人に営農開始後の運転資金を補助します。

福島県営農再開支援事業

営農を再開するまでの地力回復、電気牧柵等を支援します。

問 産業振興課農政係 ☎0244-42-1621/1625

国・県の補助に係る申請のサポートも行っています。



豊かな産業と新たな交流が生まれる村

医療・介護・福祉

おじいちゃん、おばあちゃんは元気かな？話をしに行ってみよう。

全ての世代の楽しい健康づくりと
支え合う地域福祉の実現を目指します。

●は飯館村社会福祉協議会に委託をしている事業です。

●日常生活支援(地域お助け合い)事業 問 飯館村社会福祉協議会 ☎0244-42-1021

村内の一人暮らし高齢者・高齢者だけの世帯等の生活を、地域住民やボランティアが援助します。

●生活支援ワゴン運行事業 問 サポートセンター「つながっぺ」☎0244-26-5207

交通手段を持たない村内居住者の生活を支援します。

●サポートセンター「つながっぺ」運営事業 問 サポートセンター「つながっぺ」☎0244-26-5207

サロン(健康体操やレクリエーション等を通じた交流)を開催。見守り訪問活動も行っています。

●地域活動支援センター「なのはな」運営事業 問 地域活動支援センター「なのはな」☎080-5849-8157

障害のある方が気軽に立ち寄り、さまざまな活動で生きがいづくりできる場を提供しています。

村外介護サービス等送迎事業

要介護者等を村外の介護サービス事業所等へ送迎します。

問 健康福祉課福祉係 ☎0244-42-1633



総合健診事業

各種健診、人間ドックを実施しています。

予防接種事業

乳幼児から高齢者まで各種予防接種費用の一部または全額を助成しています。

までいな健康づくり事業

健康運動指導士が講師を務める「までいな健康運動塾」を開催。村民はどなたでも参加できます。

問 健康福祉課健康係 ☎0244-42-1637

保健師・栄養士による保健指導も行っています。



一人ひとりが輝き支え合う村



子育て・教育

お子さんやお孫さんに村の取り組みを伝えてみよう。

子どもは村のたからもの。
子育て世帯を全力で応援します。

赤ちゃん誕生祝金事業 問 健康福祉課健康係 ☎0244-42-1637

次世代を担う子どもの誕生を祝い1人あたり20万円を支給します。

産後ケア事業 問 健康福祉課健康係 ☎0244-42-1637

助産師によるお母さんと赤ちゃんへの育児サポート等を行う費用を助成しています。

子育て応援支援金事業 問 健康福祉課福祉係 ☎0244-42-1633

子ども達の学びを支え、ご家庭を応援するさまざまな制度があります。



小学校入学時 子育て応援支援金 10万円
(小学校及び義務教育学校並びに特別支援学校小学部入学時に支給する子育て応援支援金)

中学校入学時 子育て応援支援金 10万円
(中学校及び義務教育学校並びに特別支援学校中学部入学又は進学時に支給する子育て応援支援金)
希望の里学園では前期課程から後期課程に進級する際に対象となります。

高等学校入学時 子育て応援支援金 20万円
(高等学校及び特別支援学校高等部入学時に支給する子育て応援支援金)

対象となる方

- 父または母の住所が村にあり、かつ子どもも村に住所がある方。
村に住所があれば村外の学校に通う場合も対象です。
- いたて希望の里学園に入学、進級する方。
希望の里学園の児童生徒は村に住所がない方も対象です。

不妊治療費助成事業 問 健康福祉課健康係 ☎0244-42-1637

不妊治療を受ける夫婦(事実婚も含む)の自己負担の一部を最大50万円・最長3年間助成します。

乳幼児医療費助成事業 問 住民課住民係 ☎0244-42-1618

18歳に達する日以降の最初の3月31日まで乳幼児医療費の個人負担分を助成します。

奨学金貸付事業 問 飯館村教育委員会 ☎0244-42-1631

高校生・専門学校生・大学生・短大生等を対象とした無利子の奨学金です。

奨学金返還支援事業 問 産業振興課商工観光係 ☎0244-42-1620

村内で就業・起業する方(営農を含む)の奨学金の返還を免除または補助します。

通学費等貸付事業 問 飯館村教育委員会 ☎0244-42-1631

お子さんが高等学校等に進学する村内在住の保護者が対象です。正規の期間内に卒業した場合は返還が免除されます。



学びと文化で未来を拓く村

- 1 美味しいもの巡り
- 2 辛い物、豆乳



住民の皆さんの健康にお力添えできよう一杯力を奮ってまいります。

飯舘村新採用職員
健康福祉課健康係
福島市出身
鈴木 萌恵

村の新しい顔

新採用職員と、応援をいただく国・県などからの派遣職員の皆さんを紹介します。

- 1 趣味と2 好きな食べ物も聞きました。

- 1 猫と遊ぶこと
- 2 お寿司



住民の皆さんの気持ちに寄り添って、笑顔で接していきます。よろしくお願ひします！

飯舘村新採用職員
までの里のこども園
福島市出身
渡邊 あみ

- 1 パンづくり
- 2 たけのこご飯



明るく丁寧な、安心して相談できる窓口対応を心がけます。

飯舘村新採用職員
住民課住民係
伊達市出身
長正 佳純

- 1 釣りや登山
- 2 和食全般



飯舘村の復興・発展のお力となるよう一杯頑張っております。

近畿経済産業局駐在
産業振興課商工観光係
兵庫県稲美町出身
笹倉 康平

- 1 旅行と寺社巡り
- 2 山菜盛りだくさんの炊き込みご飯、刺身



復興庁福島復興浜通りセンターからまいりました。皆様のため汗をかくてまいります。よろしくお願ひします。

復興庁駐在
村づくり推進課企画定住係
千葉県市川市出身
松澤 浩平

- 1 登山とヨガと食べ歩き
- 2 お米、餃子、フルーツ全般



村の方々の風景に癒され、パワーをいただいています。村のため、一杯がんばります！

福島県駐在
村づくり推進課企画定住係
伊達市出身
大内 智子

- 1 食べること
- 2 白米+ご飯のおとも



農業の再生は農産物が消費され初めて完了すると思っています。地元で農産物を積極的に消費します。

東北農政局駐在
建設課農業基盤再生係
秋田県秋田市出身
嵯峨 稜

- 1 車中泊とDIYとアクアリウム
- 2 カレー、ラーメン、お菓子



飯舘村さんの復興・発展に少しでもお役に立てるよう一日一日頑張りたいと思います。

伊達市派遣
建設課建設管理係
伊達市出身
佐藤 悠一

- 1 ゲーム
- 2 ラーメン、焼きそば



県から専任担当として参りました。飯舘村の営農再開の力になれるよう頑張ります！

福島県専任
産業振興課農政係
福島市出身
佐藤 越萌

生涯学習

身近な人とお互いの趣味の話をしてみよう。

自立的な学びによる生涯学習を応援！

生涯学習支援事業（一人一趣味）

自主的に講座を開き活動する村民5人以上のグループに、講師謝金の一部を助成します。

問 交流センター「ふれ愛館」（生涯学習課）☎0244-42-0072

生涯学習講座、自主文化事業なども多彩に行っています。ぜひご参加ください。



結婚

新生活を応援します。

結婚新生活支援事業

結婚し村内で新たに生活する婚姻世帯のリフォーム・家賃・引越し費用などを支援。所得などに要件があります。

問 村づくり推進課企画定住係 ☎0244-42-1622

暮らし・コミュニティ

「やってみよう」が原動力。友人や家族にアイデアを話してみよう。

地域の魅力向上につながる取り組みを支援。コミュニティを育み地域活性化を目指します。

ふるさとの担い手わくわく補助金

意欲ある個人や有志団体が取り組む地域活性化事業を支援します。

みがきあげよう！ふるさと補助金

地域の魅力向上につながる行政区主体の取り組みを支援します。

飯舘村「までいな心の復興」事業

人とつながり生きがいを持って前向きに生活できることを目的とした村民主体の取り組みを支援します。

問 村づくり推進課企画定住係 ☎0244-42-1613

飯舘村移住定住支援事業補助金

飯舘村に移住する方が、空き家購入や住宅の新築・修繕に活用できる補助金です。

問 村づくり推進課企画定住係 ☎0244-42-1622

ともにつくる安心して安らぎが続く村



第7次総合振興計画

以上、4月時点の主な補助事業を掲載しました。

この他、移住・定住を促進するための補助制度も充実しています。

一人ひとりの挑戦や、までいな暮らしの中に、「みんなでやってみよう7次総」があります。

「美しく 清らかな村 いいたて」を愛しみ、楽しみ、それぞれの7次総を続けていきましょう！

4月16日、交流センター「ふれ愛館」で、「令和8年度第1回飯館村行政区長・副区長会議」が開かれ、行政区長と副区長に委嘱状が交付されました。任期は令和10年3月までの2年間です。行政区長会長には、菅野宗夫区長(佐須)が選任されました。



20行政区の区長・副区長を紹介します

行政区長・副区長会議



1区 草野 渡部 功さん
2区 深谷 齋藤照吉さん
3区 伊丹沢 花井敬三さん
4区 関沢 庄司邦夫さん
5区 小宮 高橋正一さん



6区 八木沢・芦原 高野義一さん
7区 大倉 佐藤一郎さん
8区 佐須 菅野宗夫さん
9区 宮内 大東 勇さん
10区 飯樋町 木幡久男さん



11区 前田・八和木 渡邊勝義さん
12区 大久保・外内 久保内講一さん
13区 上飯樋 鈴木秀範さん
14区 比曾 遠藤 孝さん
15区 長泥 高橋正弘さん



16区 蕨平 真壁成行さん
17区 関根・松塚 本名洋文さん
18区 白石 林 英滋さん
19区 前田 青田光雄さん
20区 二枚橋・須萱 佐藤義彦さん

地域みがきあげ計画(令和8年度～12年度)

行政区ごとに5か年の目標や取り組みをまとめる「地域みがきあげ計画」。それぞれの地域の魅力や課題を踏まえ、将来像を掲げて地域づくりを進めます。各行政区が計画に掲げた「目標」を紹介します。

- | | |
|---------------------------------|-----------------------------------|
| 草野/ホット立ち止まりなくなる草野 | 前田・八和木/農と和、自然豊かなみどりの郷11区 |
| 深谷/住む人、来る人、過ぎる人 みんなで楽しく里づくり | 大久保・外内/なんとなく楽しい結いの郷 |
| 伊丹沢/みんなで力を合わせて築いたみざわ | 上飯樋/地区の主体性が育む魅力あふれる上飯樋 |
| 関沢/笑顔と心の豊かな人づくり | 比曾/新しい比曾に向けて一歩ずつ・みんなの力を少しずつ |
| 小宮/住みやすい田舎 小宮 | 長泥/人と自然とがふれあう花の里長泥、再び |
| 八木沢・芦原/太平洋を望める 自然豊かな風力の郷 八木沢・芦原 | 蕨平/次世代につないでいくふるさと、人の繋がりがあがる行政区 |
| 大倉/水と緑と出逢いの郷 大倉 | 関根・松塚/みんながもっと笑顔でくらす「ゆーとびあ」を目指そう |
| 佐須/「話、和、輪」の笑楽づくり～きょうよりあしたの佐須へ～ | 白石/地域の繋がりで、みんなで楽しい行政区 |
| 宮内/家族的でまとまりのある心豊かな八龍の里 | 前田/☆北の清水 蜚の楽園19 |
| 飯樋町/にぎわいと笑顔あふれる融和の里 飯樋町 | 二枚橋・須萱/健康と環境、地域の絆を大切に、さらに活気ある20区へ |

退任された前行政区長

- 山田 登さん(伊丹沢)
高橋健二さん(関沢)
門馬伸市さん(八木沢・芦原)
故・佐藤春雄さん(大倉)
渡邊富士男さん(飯樋町)
長正増夫さん(大久保・外内)
須藤 一さん(比曾)
佐藤勝見さん(前田)
青柳敏雄さん(二枚橋・須萱)
ありがとうございました

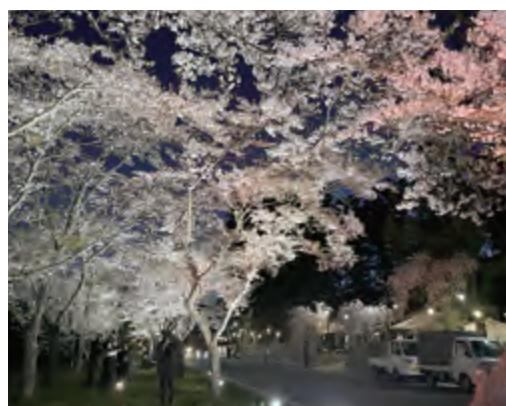
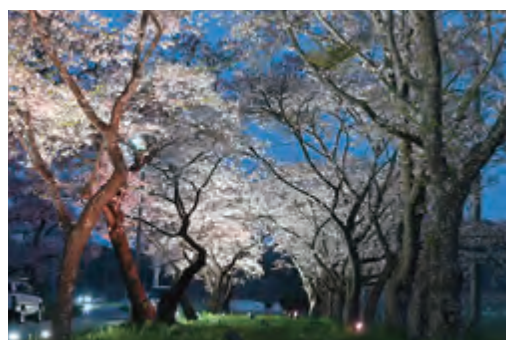
各行政区の副区長のお名前を紹介します

- 草野/八巻吉邦さん 深谷/齋藤守夫さん
伊丹沢/濱野正之さん 新 関沢/伏見伸治さん 新
小宮/須田幸正さん 八木沢・芦原/木幡定夫さん 新
大倉/佐藤伸成さん 佐須/大内和夫さん 新
宮内/菅野 智さん 新 飯樋町/高橋 誠さん 新
前田・八和木/只野博之さん 大久保・外内/佐藤利男さん 新
上飯樋/山田利一さん 比曾/佐藤健二さん 新
長泥/高野和幸さん 蕨平/菅野二三夫さん
関根・松塚/菅野 守さん 新 白石/林 正好さん 新
前田/開沼 剛さん 新 二枚橋・須萱/佐藤公雄さん

行政区を紹介する
新コーナーがスタート

飯館村の20行政区を紹介するレギュラーコーナーがスタートしました。
第1回は今月号のP28に掲載しています。

4月中旬に満開を迎えた「飯館復興三千本の桜」。暖かい日が続き、花便りを耳にした皆さんが連日訪れ、散策を楽しんでいました。桜まつりを控え、心を込めて整えられた桜の園。飯館村の春の名所です。「桜まつり」の様子は次のページで。



大雷神社の桜



飯館復興三千本の桜



飯桶地区の大雷神社では、「ふらっと」(大内亮代表/八木沢・芦原)が、4月18日に「桜まつり」を開きました。「ふらっと」のメンバーを中心に飲食や物販、ワークショップのブースなどが出店し、訪れた人をもてなしました。夕暮れから夜にかけては境内でミニライブも行われ、人々がくつろいだ雰囲気、思い思いに桜のイベントを楽しんでいました。



會田征男さん・ツタ枝さん夫婦(伊丹沢)が長年植樹と手入れを続ける桜の名所「飯館復興三千本の桜」。一帯を桜色に染める美しい風景が報道などを通して広く知られるようになり、4月19日の「桜まつり」には、村外からも多くの人々が訪れにぎわいました。前日18日の夜にはライトアップイベントが行われ、夜空に浮かび上がる桜並木の幻想的な光景が広がりました。

大倉の桜



村内で最初に満開を迎えるはやま湖畔の桜並木。桜と水面の色合いのコントラストも魅力。

長泥の桜



国道399号線の峠道に沿って続く桜並木。峠の風が爽快に桜吹雪を空へ舞い上げていました。

小さな花見山西神城



多田直正さん(宮内)が自宅周辺につくり上げた見事な花景色。まさに百花繚乱です。

マキバノハナゾノ



「花仙人」こと大久保金一さん(小宮)の広大な花園。一面の水仙、多品種の桜、山野草も彩ります。



幼保連携型認定こども園
までのりの里のこども園 入園式

4月7日、園の「わんぱくほーる」で3人の新入園児の入園式を行いました。



1歳児1人、3歳児2人の合わせて3人が入園しました。

増田康弘園長が「『たしかなあそびのできるをふやそう』を重点目標とし、『よりよい未来を自分たちの力で創ることができる子ども』の育成に取り組めます」と式辞を述べました。また、高橋教育長は「村のこども園を選んでいただき、ありがとうございます。村の宝であり希望の光である子ども達を、ともに育てていきましょう」と告示を述べました。



義務教育学校
いいたて希望の里学園 入学式

4月6日、いいたて希望の里学園の入学式が同校体育館で行われ、10人の新1年生が入学しました。



入学式では、先輩や先生方の温かい拍手に迎えられ、新1年生が背筋をぴんと伸ばして入場しました。増田康弘校長は式辞で、「学校は、いろいろなことができるようになる場所。たくさんのお友だちが待っているこの学校で、さまざまなお話を学んでほしい」とやさしく語りかけました。また、在校生代表の生徒が、「みんなの笑顔で学校が輝きます。力を合わせて学びを深め、一緒にたくさんのお話を聞かせていきましょう」と歓迎の言葉を述べました。



新しい学園生活にワクワクしながら、笑顔で式に臨みました。

9年生は
修学旅行へ

後期課程9年生は東京方面へ修学旅行に出かけました。村と協定を結ぶ上智大学では学生の皆さんと交流し、続いて班別自主研修にも挑戦しました。また、劇団四季のミュージカルを鑑賞したり、テーマパークを訪れたり、エンターテインメントの感動も味わいました。天候にも恵まれ、充実した3日間を過ごしました。

4月15日から17日@東京

上智大学を見学し
学生の皆さんと交流!

大切な仲間と共に盛りだくさんの体験をした修学旅行!



亀戸天満宮で
合格祈願!



仲間との特別な時間
東京ディズニーランド



前列左から、大竹侑先生、石田凜花先生、増田康弘校長、斉藤直人教頭、伊藤さりな主事／後列左から、武山真治先生、鈴木伴栄先生、平塚健次郎先生、蛭田真衣奈先生、佐藤優美先生

学園に着任された先生方を紹介します
転入された先生方の着任式は、4月2日に村役場で行われ、杉岡村長、中川副村長、高橋教育長、佐藤村議会議長の他、議会関係者、村教育委員、教育委員会関係者、関係者が先生方をお迎えしました。
までのりの里のこども園の園長については、このたび着任された増田康弘校長が兼任となります。
子ども達は村の宝であり希望です。着任式では出席者が、子ども達への想い、教育への想いを述べました。

「ふるさと住民」モデル事業の 実施自治体に選定されました

居住地以外の地域に継続的に関わる「ふるさと住民」の登録制度について、制度を所管する総務省は、スマートフォンの専用アプリを活用したモデル事業を実施すると発表しました。モデル事業には2つのタイプがあり、「連携モデル」に7道県37市町村、「個別モデル」に21市町村が選定されました。令和8年4月現在、1,126人の「ふるさと住民」が登録されている飯館村は、「個別モデル」のモデル自治体に選ばれました。今後、専用アプリの活用について、具体的な内容の検討を行います。



写真はデザインが選べる「ふるさと住民カード」。制度を活用し、関係人口の拡大・充実に取り組んでいます。

デスティネーションキャンペーン イタネちゃんが旅行者を歓迎!

4月4日、常磐線の各駅で、ゆるキャラ達が特別列車「サイクルトレイン」を歓迎しました。4月1日から6月30日まで開催されている「ふくしまデスティネーションキャンペーン」の企画の一環です。



飯館村公式キャラクターのイタネちゃんは、原ノ町駅(南相馬市)で乗客の皆さんをお出迎え。県や沿線自治体のゆるキャラ仲間と一緒に、横断幕で歓迎したり、発車する列車のお見送りをしたり、大活躍でした。



自転車をそのまま列車に持ち込める「サイクルトレイン」で来県した皆さんを、駅のホームで歓迎しました。

飯館村消防団春季検閲式 消防飯館分署駐車場で開催

4月19日、消防飯館分署南側駐車場で、『令和8年飯館村消防団春季検閲式』が開催されました。式には消防団員68人、役場消防隊5人の計73人が参加しました。式では、川村仁団長(関根・松塚)があいさつし、「消防活動を通して、安心できるふるさとをつくっていくことが我々の責務。取り巻く環境は厳しくとも、住民が安心して生活できることを願い、意欲を持って任務にあたるよう、より一層の奮起をお願いします」と団員を鼓舞しました。訓練と検閲に続いて、永年勤続の表彰も行われました。



規律訓練を行い、分団ごとに整列。検閲官の杉岡村長、川村団長らが検閲を行いました。

飯館村鳥獣被害対策実施隊 新年度の活動をスタート

4月3日、村役場で『飯館村鳥獣被害対策実施隊編成会議』が行われ、杉岡村長から隊員22人に委嘱状が交付されました。隊長には原田直志さん(深谷)、副隊長に高野秀春さん(大倉)を、どちらも再任で選出しました。杉岡村長は、「皆さまの活動が、生きがいとなりわいの力強い再生と発展につながり、さらには村が目指すべき将来像『美しく 清らかな村 いいたて』へとつながります」と感謝を述べました。同隊は令和7年度にイノシシ170頭、サル222頭、その他452頭の捕獲を行っています。



村役場で行われた編成会議。杉岡村長から委嘱状の交付を受け、今年度の取り組みがスタートしました。

第38回ふくしま駅伝 飯館村の選手候補を大募集!

11月15日に開催される第38回ふくしま駅伝(市町村対抗縦断駅伝競走大会)の候補選手を募集します。お問い合わせ・お申し込みは、いいたてスポーツ公園管理棟(☎0244-42-0152)まで。以下の参加資格に1つでも該当すれば参加できます。①令和8年9月1日時点で村に住民票がある方。②いいたて希望の里学園の7・8・9年生。③他自治体に居住し村に通勤している役場職員・学校の教職員・常備消防職員。④他自治体から災害復旧・復興のため村に勤務している方。⑤飯館村の中学校出身者(ふるさと選手)。



写真は令和6年開催の第36回大会第1区。飯館村のたすきをつなぎましょう。ご応募お待ちしております。

住民懇談会及び7次総計画説明会 3会場で全4回開催しました

4月11日・12日の2日間、交流センター「ふれ愛館」、サンライフ南相馬(南相馬市)、福島県青少年会館(福島市)の3会場で、『住民懇談会及び第7次総合振興計画説明会』を開催しました。

会には杉岡村長、中川副村長、高橋教育長、村管理職が説明者として出席し、令和8年度の重点事業や7次総計画について説明しました。また、説明に続いて質疑応答が行われ、現状の課題を共有しながら、今後の村づくりに対する思いや考えを述べ合いました。



交流センター「ふれ愛館」では両日で計2回開催しました。お忙しい中、ご参加をありがとうございました。

ライオンズクラブが奉仕活動

4月5日、飯館ライオンズクラブ(渡邊春治会長/小宮)の皆さんが、奉仕活動の一環で、ごみ拾いの美化活動を行いました。

場所は、會田征男さん・ツタ枝さん(伊丹沢)が長年にわたり植樹を続けてきた「飯館復興の三千本の桜」の周辺です。一面に広がる桜の園の開花を前に、「訪れる人に気持ちよく桜を楽しんでほしい」と取り組みました。ほのかにつぼみが色づいた桜並木の散策道を中心に、丁寧にごみを拾い集めました。



『COFFEE CORNER葉山』にて

広報いたて4月号のP6でも紹介したはやま湖畔の『COFFEE CORNER葉山』は、佐藤耕造さん(大倉)が休日に営むコーヒー店。「大倉地区の自然が好きで、訪れる人にもこの景色を楽しんでほしい。そのひとときにコーヒーがあればと」。佐藤さんは月日をかけて店舗やテラス席を自作で整備。はやま湖畔を訪れる人や地域の人を、おいしいコーヒーでもてなしています。



サイフォン式のコーヒーが楽しめます。店舗入口の看板のほりが営業中のサイン。

サクラ・シスターズ「台湾夜市」を開催中!

福島と台湾をつなぎ、さまざまな事業を展開している株式会社サクラ・シスターズ(上飯樋)が、6月30日まで、『台湾夜市』を開催しています。「DESTINATIONキャンペーンふくしま」の特別企画で、会場は、同社事務所に隣接するゲストハウスCOCODAの敷地内に設置されています。福島交通観光と連携したツアーも実施予定。

月・金曜日は休み。不定休あり。平日は昼の部のみ。
 昼の部 午前10時～午後4時
 夜の部 午後6時～午後9時
 問い合わせはHPのコンタクトフォームから▶



4月1日には地域の方も招いてオープニングセレモニーを開催。



台湾の方直伝の屋台料理も楽しめます。



ランタン揚げも体験できます。(実施日要確認)



夜市のゲームや衣装を着ての撮影コーナーも。

3月31日のプレオープンの様子。

芳頼 神八 子育て世帯を応援する「わいわい食堂」がスタートします!

草野地区の食堂「芳頼 神八」にて、飯館村に住む子育て世帯を対象とした食事イベント「わいわい食堂」がスタートします。「子ども達にとって家族と過ごすよい思い出に、ご両親には朝ごはんを少しお休みできるひとときに」との思いから始まった取り組みです。

初回は5月16日に開催され、以降は毎月第3土曜日に行われます。

- 利用方法 電話で事前予約をお願いします。
- 料金 1家族あたり100円
- 対象 飯館村にお住まいの子育て世帯
- 開催日 毎月第3土曜日
- 時間 午前7時から9時まで

予約+問 ☎070-5521-3275



家族で気兼ねなく過ごせるよう「わいわい食堂」専用のスペースを設けています。

清水さんの彫刻を常設展示

村内在住の彫刻家、清水直土さん(草野)の作品が、いたて村の道の駅までい館に展示されています。清水さんは宮城県出身で、石彫を中心とした造形作品や絵画を制作していて、展覧会での受賞歴も多数。令和4年からは村で暮らし、作家活動を続けています。展示場所は、道の駅正面玄関の内側で、清水さん自身が毎月作品を入れ替え展示をしています。ユニークでファンキーな作品の魅力に、ぜひ触れてみてください。



作品名「まあ石ですから、半永久的にずっと笑顔です。そんな、表情硬いなんて言わないで下さい。まあ石ですから。」

地域が見守る「二枚橋の水芭蕉」

飯館村指定文化財の「二枚橋の水芭蕉」は毎年4月上旬から中旬に見頃を迎えます。

4月12日、二枚橋・須賀行政区の皆さんが、群生地周辺で、草刈りと支障木の伐採を行いました。今回が初めての実施で、佐藤義彦区長は「群生地の保全のために、これからも継続したいと考えています」と話していました。活動の成果により、歩道も大変歩きやすくなりました。今年もたくさんの水芭蕉が咲き、可憐な姿が訪れた人を楽しませました。





今年度から
スタートした
新制度です

こども誰でも 通園制度

保護者が働いていない場合でも、時間単位で保育が利用できる「こども誰でも通園制度」がスタートしました。利用申請が必要です。利用ご希望の方は、飯館村教育委員会までお問い合わせください。

就労要件を問わず、時間単位でこども園を利用できる新たな通園給付制度です。今年度から全国で本格運用がスタートし、飯館村でも活用できるようになりました。

- 対象児 村内在住の生後6か月から満3歳未満で、保育所などに在籍していない乳幼児
- 利用時間 月10時間まで
- 利用料 1人1時間あたり300円

問 飯館村教育委員会 ☎0244-42-1631

4月の村の動きと主なできごと

- 1日・辞令交付式(交流センター「ふれ愛館」)
- ・飯館村消防団辞令交付式(交流センター「ふれ愛館」)
- 2日・いたて希望の里学園転入教職員披露式(村役場)
- 3日・福島再生賃貸住宅「大谷地住宅」竣工式(大谷地住宅現地)
- ・飯館村鳥獣被害対策実施隊編成会議(村役場)
- ・春の交通安全運動に伴う出動式(南相馬市・ジャスマール駐車場)
- 4日・ふくしまDCウェルカムイベント イイタネちゃん出演(南相馬市・原ノ町駅)
- 6日・いたて希望の里学園 入学式(いたて希望の里学園)
- 6〜15日・春の交通安全全啓発活動(村内各所)
- 7日・までのりの里のこども園 入園式(までのりの里のこども園)
- 10日・ほつと相談会(飯館村子育て支援センター)
- 11〜12日・住民懇談会及び第7次総合振興計画説明会(交流センター「ふれ愛館」)
南相馬市・サンライフ南相馬/福島市・福島県青少年会館)
- 16日・第1回行政区長・副区長会議(交流センター「ふれ愛館」)
- 19日・令和8年飯館村消防団春季検閲式(消防飯館分署南側駐車場)
- 20日・農業委員会定例会(村役場)
- 23日・全国学力・学習状況調査(いたて希望の里学園)
(仮称)飯館村総合振興計画推進協議会(村役場)
- ・定例教育委員会(村役場)
- 24日・臨時議会(議場)
- ・わくわく推進協議会(村役場)
- 25日・からだ作り教室(いたてスポーツ公園)
- 26日・「特定帰還居住区域」の設定に向けた帰還意向調査対象者説明会
(長泥コミュニティセンター)
- ・春日部藤まつり 出展(埼玉県春日部市)
- 27日・第27回衆議院議員通常選挙に係る総務大臣表彰(村役場)
- 28日・国道399号あぶくま口マンチック街道沿線自治体連絡協議会 総会
(宿泊体験館きこり)

「いたてほのぼの商品券」 商工会にて販売中です

飯館村独自の物価高騰対策支援として、また同時に地域経済の活性化を図る目的で、「いたてほのぼの商品券」を、飯館村商工会にて販売しています。

販売期間内に転入した方、出生した方、村内の事業所に勤務した方、ふるさと住民に登録した方も購入対象者となりますので、ぜひお問い合わせください。

3,000円もおトク!



いたてほのぼの商品券

1冊5,000円(1,000円券8枚綴り=8,000円分)

販売期間 令和8年8月31日まで
利用期間 令和8年9月30日まで

- ①村の住民登録者・・・7冊まで購入可
- ②村内事業所(商工会員や商品券取扱事業所)に勤務している従業員及びふるさと住民登録者・・・3冊まで購入可
(①の対象者は含まない)

問 飯館村商工会 ☎0244-26-7957

農地の贈与、売買、貸し借り、 転用等には許可が必要です

農地(田・畑)または採草放牧地(原野)の所有権移転(売買・贈与等)、賃借権設定、その他使用貸借等を行うには、農地法3条の規定により、農業委員会の許可を受ける必要があります。また、住宅や資材置場、農地以外のものを使うこと(農地転用)にも、農地法4条・5条の規定に基づき許可が必要になります。毎月末までに提出のあった申請が、翌月の農業委員会定例会で審議される他、事前に別の手続きが必要な場合もあるため、期間に余裕をもって、ご相談ください。

問 飯館村農業委員会
☎0244(42)1621

〈許可を受けたら〉
許可を得ただけでは、土地の所有権移転や地目変更などの登記は済んでいません。許可を受けたら速やかに土地の登記を行うようお願いいたします。

QRコードを活用した 見守り事業について

村では徘徊する可能性のある高齢者が行方不明になった時、あるいは警察等の関係機関に保護された時などに、早期に身元が判明し、親族や支援者と連絡が取れるよう、情報をQRコードにしたシールやアイロンプリントをお渡ししています。

QRコードを読み取ると、取り扱ひ事業者と連絡をとることができ、高齢者の身元の確認に役立ちます。シールやアイロンプリントの配付を希望される方は、地域包括支援センターまでご相談ください。

問 地域包括支援センター
(いちばん館内)
☎0244(42)1626

村内で勤務予定の介護職員 研修費を助成します

村では、介護保険サービスに係る雇用の確保及びサービスの安定供給に資することを目的に、介護職員初任者研修及び実務者研修

の受講料及び教材費を助成します。村内の事業所で3年以上就業する予定があること、または就業予定であること等が交付要件になります。

助成額上限
*初任者研修 1人15万円
*実務者研修 1人20万円

問 健康福祉課福祉係
(いちばん館内)
☎0244(42)1633

サークルやスポーツクラブの 活動に参加してみませんか

さまざまな団体が活動しています。団体の一覧は村のホームページに掲載しています。皆さんもぜひ参加をしてみませんか。

文化サークル情報



問 交流センター「ふれ愛館」
☎0244-42-0072

いたてスポーツ クラブ情報



問 いたてスポーツ公園
(管理棟) ☎0244-42-0152

飯館村を形つくる個性豊かな20行政区を連載で紹介いたします

1区 草野行政区 vol.1

県道原町川俣線(12号線)が区の東西を貫く、村の商業の中心地の一つで、古くから商店街があり、住宅も数多くありました。商店街の近隣に、旧草野小学校、旧草野中学校などもありました。昭和36年には、120戸を焼失する大火を経験しています。

草野地区には旧大館村役場があり、大館村と飯曾村が合併して飯館村となった昭和31年以降は、同地に新しい村役場が建設されるまで、飯館村役場草野事務所として機能しました。村役場は、平成6年1月に現在の場所に移転するまで、草野地区に置かれていました。現在も、公民館(交流センター)「ふれ愛館」や消防分署、駐在所は草野地区にあります。

また事業所数も多く、株式会社菊池製作所の福島第一工場から第七工場なども位置します。

平成29年4月。避難指示解除後の街並み。



写真は2枚とも渡部区長提供。



文明年間に築かれたと伝わる草野館跡。丘を利用した山城でした。



公共施設や金融機関、商工会などが連なります。(令和7年1月撮影)



草野行政区(1区)
区民数419人(令和8年4月1日現在/住基人口)

かつてはぎっしり家と商店が集まっていた地域でしたが、震災の影響は大きく、多くの商店・住宅が解体されました。住民の減少や高齢化は避けられませんが、区の皆さんと美化活動に取り組み、近隣地域の協力を得て盆踊りなども継続しています。新規のお店が増えて、新たになぎわいが生まれています。将来再び多くの人が住み、皆で祭りを楽しめる、そんな行政区になったらいいですね。



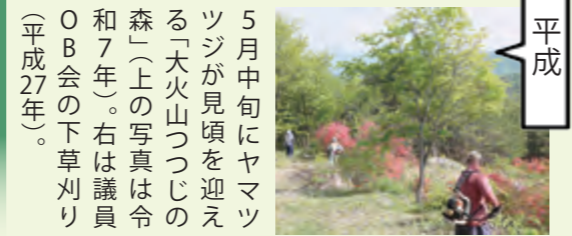
渡部 功 区長



令和



平成



5月中旬にヤマツツジが見頃を迎える「大火山つつじの森」上の写真は令和7年。右は議員OB会の下草刈り(平成27年)。

大火山の今と昔

さまざまな場所や暮らしの変化を見てみよう。

いいたて今昔物語

村政施行70周年



山麓から山頂にかけて広がる牧草地に村営牧場がありました(写真は昭和56年)。左の写真は昭和60年の「大火山牧場フェスティバル」。

大火山(おおひやま・標高825m)にはかつて村営の「大火山牧場」があり、集客力抜群の観光イベントも開催されていました。牧場としての活用を終えた後には、自生するヤマツツジを観光資源として生かそうと、村議会OB会有志が平成16年から整備をスタート。現在は「大火山つつじの森」として、地域の行政区に委託するなどして、村が管理を続けています。また震災後は、中腹に大規模なクロス発電所が建設され、再生可能エネルギーの拠点ともなっています。昭和期に映画「戦国自衛隊」のロケ地となったことでも知られています。

令和8年度の広報いいたては、リニューアルを続行中!新しいコーナーを立ち上げながら、夏にかけてコツコツ紙面をリフレッシュしていきます。新企画もご活用・ご愛読いただければ幸いです。

広報いいたてはリニューアル中

ふれ愛館だより 交流センター「ふれ愛館」からのお知らせです。

おすすめ図書を紹介します
パンどろぼうとスイーツおうじ



柴田ケイコ KADOKAWA

大人気絵本『パンどろぼうシリーズ』の1つ。スイーツしか食べないわがままなスイーツ王子にどうやってパンを食べてもらおうのか。お決まりのパンどろぼうの変顔もぜひ楽しんでください。

たぬきのおまじない



おおなり修司・文 丸山誠司・絵 絵本館

言葉から「た」を抜けばいろいろなものに早変わり。「たか」は「か」になり、「たからばこ」は「からばこ」に...いたずらたぬきのわんぱく物語をぜひお楽しみください。

長泥地区でニホンアカガエルの観察会

観察会は「ながどろ生き物みつけ隊」に発展

長泥地区で3年間にわたりホテルの生息地・生息数の観測・記録に取り組んだ大林組の技術研究所・自然環境技術研究所。その取り組みを掲載した広報いたて令和7年8月号をきっかけに、環境省・福島地方環境事務所が同研究所に協働を呼びかけ、この春、現地でニホンアカガエルの観察会が開かれました。

加。ニホンアカガエルとヤマアカガエルの卵やオタマジャクシの他、多様な水生生物や植物を観察しました。

地区内では、トウホクサンショウウオやモリアオガエルなども生息が確認されています。観察会を企画した大林組の寺井さんは「この観察会で生まれた緩やかな連携を大切に、子ども達も参加できる観察会などにも協力したい」と今後の発展にも期待。チームは「ながどろ生き物みつけ隊」と命名されました。

4月6日の観察会には、両者の声かけで、長泥地区の自然に関心を寄せる専門家や村内事業者など約30人が参

さまざまな分野の専門家も参加しました。写真はその1人でアクアマリンふくしま（公益財団法人ふくしま海洋科学館）の吉村光太郎さん。「これだけ多様な生き物が生息できる環境ということですね。何度でも足を運びたい場所です」。



観察会に続いて「ながどろひろば」で懇談。長泥地区の自然環境のポテンシャルについて意見を交わし、さらにはその豊かさを多くの人に知っていただくためのアイデアなども話し合われました。



環境省の情報施設「ながどろひろば」に集合し寺井さんらの案内で地区を巡りました。身近な場所の豊かな自然環境を実感。



ニホンアカガエルの卵やオタマジャクシが複数の水辺で確認されました。



大林組の寺井さん（左）とホテルの調査に参加をしてきた株式会社緑生研究所の金子賢太郎さん。昨年からは両生類や哺乳類の調査も行っていて、鳴き声を確認しているトウキョウダルマガエルの個体の発見にも取り組んでいます。



大林組の寺井さん（左）とホテルの調査に参加をしてきた株式会社緑生研究所の金子賢太郎さん。昨年からは両生類や哺乳類の調査も行っていて、鳴き声を確認しているトウキョウダルマガエルの個体の発見にも取り組んでいます。

NHK ラジオ深夜便「景色の見える音楽」で話題のピアニスト

守時タツミ 景色の見える音楽会

5月31日 日

交流センター「ふれ愛館」

開場 午後1時30分 開演 午後2時

料金 500円（中学生以下は無料）

申込 電話 0244-42-0072 / FAX 0244-42-0860
 ※土日祝日を除く午前9時～午後5時
 メール kouminkan@vill.iitate.fukushima.jp
 氏名・人数・住所・電話番号をお知らせください

主催 飯館村自主文化事業実行委員会

〈編集後記〉

大雷神社の桜まつりを取材した際、昼と夜で見

います。（巻野）

せる桜景色の違いに感動しました。子どもの頃から見ていたはずなのに、大人になって改めてその美しさに気づき、自分が知ったつもりでいるだけで、もっとたくさんの知らない魅力や風景があるんだろうなとわくわくしました。最近バイクを買ったので、村の中を走り回って、たくさん写真を撮ろうと思

桜イベントでは降り注ぐように咲く桜の下で穏やかな交流の時を楽しみました。知られた名所以外にも庭や畑が色とりどりの花で彩られ飯館村は春一色。避難による暮らしの変化で自宅を解体した方が手入れを続ける庭も数々あり、皆さんのまideaやさしさを故郷への想いも一緒に咲いていくように残る美しい春でした。（星）